

事業者部会及び家庭部会における一斉行動

令和6年度「できることからECOアクション！」表彰について

温暖化防止いわて県民会議

1 「できることからECOアクション！」について

温暖化防止いわて県民会議の一斉行動として、省エネ・節電の取組を促す呼び掛けを展開している。取組状況の報告と併せ、事業所における地球温暖化防止への取組を報告していただき、その中から優れた取組やユニークな取組について、次のとおり表彰を行うもの。

なお、脱炭素に向けた取組をさらに後押しするため、昨年度の表彰からECOアクション賞の通称を「脱炭素経営大賞」とした。

① **脱炭素経営大賞（ECOアクション賞）**：県内事業者をリードする模範的な事業所や総合的に優れた取組を実施した事業所。

② **会長特別賞**：会長が選定する、特定の分野において特筆すべき取組を行った事業所。

2 受賞事業者について

(1) 脱炭素経営大賞（ECOアクション賞）

事業者名	所在地	所属団体	備考
株式会社ミクニ 盛岡事業所	滝沢市	一般社団法人岩手経済同友会 一般社団法人岩手県経営者協会 一般社団法人岩手県工業クラブ	
一関ヒロセ電機 株式会社	一関市		

(2) 会長特別賞

事業者名	所在地	所属団体	部門
株式会社 アイオー精密	花巻市		意識啓発 省エネ・再エネ設備等導入
岩手電工 株式会社	盛岡市		自動車対策 省エネ・再エネ設備等導入
株式会社 アベヤス	北上市	岩手県商工会議所連合会	省エネ・再エネ設備等導入

滝沢工場



大釜工場



3 取組内容

(1) 脱炭素経営大賞 (ECO アクション賞)

① 株式会社ミクニ 盛岡事業所

ア 所属団体：一般社団法人岩手経済同友会

イ 業種：製造業 従業員： 632 名

ウ 主な取組内容：

(1) 人材育成

- ・ 社内教育・環境 MS (ISO14001) 内部監査員新たに 8 名自社で養成。今年度内部監査に参加。
- ・ CDP セミナー参加 (盛岡事業所 1 名)
- ・ JAPIA (日本自動車部品工業会) 関連セミナー受講 (盛岡事業所 1 名)
- ・ SCOPE1,2,3 自主算定実施、算定方法社内教育実施

(2) 意識啓発

- ・ 月例開催省エネ委員会でエネルギー使用量確認と省エネ施策検討、進捗確認
- ・ 従業員意識付けのため、エネルギー使用量グラフ化社内掲示
- ・ 自社環境方針記載カード全従業員へ配布。環境 MS 内部監査にて認識されているかを評価 (インタビュー実施)
- ・ 社内電力使用データの見える化 →エネルギー使用のリアル監査+モニター配布

(3) 自動車対策

- ・ 社用車として 2 台 PHEV 保有

(4) 省エネ・再エネ設備推進

- ・ 照明 LED 化実施、照明の間引き
- ・ 再エネ電気購入
- ・ 施設・設備駆動源 (モータ) インバーター制御化

(5) その他

- ・ 在宅勤務実施、WEB 会議利用促進
- ・ 産業廃棄物扱いと分別のルール社内教育
- ・ モーダルシフトの実施 (鉄道貨物の利用)
- ・ 事業所内電量消費量データを用いて施設、設備非稼働時の待機電力削減活動実施



② 一関ヒロセ電機株式会社

ア 業種：製造業 従業員：225名

イ 主な取組内容：

(1) 人材育成

- ・ 本館棟・めっき棟、試験センター各棟で省エネ活動や、電力管理を促進するためにエネルギー管理員を配属。昨年度はこの中からエコスタッフ養成セミナーに1名参加。省エネに係るセミナーへ積極的な参加を行っている。

(2) 意識啓発

- ・ EMS委員会を月に1回実施。エネルギー管理員もメンバーとして参加。ISO14001に関する項目、省エネ（電力削減）に関する情報共有を実施。
- ・ 省エネ巡回を月に1回実施。省エネ施策の維持管理状況の確認。是正箇所があった場合は工場長まで報告し、改善されるまでPDCAが回るように仕組化。
- ・ 電力デマンドシステムを導入し、電力をリアルタイムで見える化。常時モニターに表示し社員への意識付けや、異常時には早期発見できる体制とした。
- ・ 全体朝礼にて年2回（上期・下期）に省エネに関する電力推移や、施策の実施状況等を従業員に周知し、省エネの意識付け。

(3) 自動車対策

- ・ 社用車2台をハイブリッド車購入。来年度もハイブリッド車に計画的に更新していく。
- ・ エコドライブのポスター掲示、各社有車の貸出管理簿にオリジナルステッカーを貼り、省エネの意識付け。

(4) 省エネ・再エネ設備推進

- ・ 社内の全ての照明、誘導灯を100%LED化（計1,700箇所）、通路等は人感センサを増設し不要時の消灯を実施。照度が必要以上の箇所は間引きを実施。
- ・ 太陽光パネル、ソーラーカーポートの設置。（工場の20%の電力を賄う。）

(5) その他

- ・ EMS委員会にて、ゴミの分別は細かくルール化されており、リサイクルできるものは積極的にリサイクルを行っている。

(2) 会長特別賞

① 意識啓発及び省エネ・再エネ設備等導入部門

株式会社アイオー精密

ア 業種：製造業 従業員：544名

イ 主な取組内容：



(1) 人材育成

- ・ エネルギー管理講習「資質向上講習」（一財省エネルギーセンター開催）1名参加
- ・ 第1回カーボンニュートラルセミナー（公財いわて産業振興センターものづくり振興部開催）1名参加
- ・ 第2回カーボンニュートラルセミナー（公財いわて産業振興センターものづくり振興部開催）2名参加

(2) 意識啓発

- ・ 環境保全に対する企業理念「AIO ECO 宣言」を策定し、社内共有すると同時に、自社ホームページに公表している。
- ・ （株）ゼロボードのアプリを導入、事業活動に伴う GHG 排出量を算出することで、環境負荷目標と CO₂ 排出量（年度毎）を自社ホームページに公表している。
- ・ 産業廃棄物算出量並びに炉サイクル量を統計し、環境負荷目標と年度毎の CO₂ 排出量を自社ホームページに公表している。
- ・ 環境委員会を2ヶ月に1回開催して、各エネルギー使用量（電気、ガス、車両燃料など）のグラフと原単位換算数値除法を共有している。
- ・ 自社独自の廃液処理装置で廃液を再生水へ転換し、自然環境の回復および持続可能な利用を推進している。

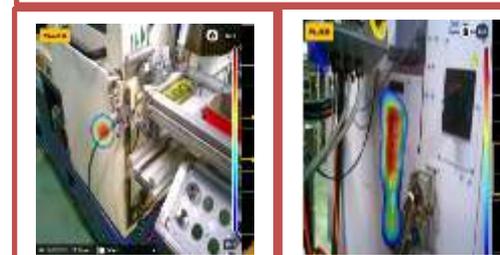
(3) 自動車対策

- ・ 新規購入検討中のフォークリフト車は電気タイプに切替予定。

(4) 省エネ・再エネ設備導入

- ・ 社内照明を LED 化へ交換（人感センサ／週間タイマを使用した照明制御を展開中）
- ・ 自動販売機を省エネに入替。
- ・ エア漏れ点検活動（省エネお助け隊による省エネ診断にてエアコンプレッサー電気の節電提案）
- ・ 太陽光発電を併用した省エネ対策を検討中

エア漏れ点検活動



② 自動車対策及び省エネ・再エネ設備等導入部門

岩手電気株式会社

ア 業種：電気・ガス・熱供給・水道業 従業員：66名

イ 主な取組内容：

(1) 人材育成

- ・ エコスタッフ養成セミナーに従業員3名参加

(2) 意識啓発

- ・ 3週間に1回、朝礼で電気使用量・燃料使用量・コピー用紙使用量の実績を報告。
- ・ 月1回、産廃置き・倉庫の見回りを実施。
- ・ 残業時間をグラフ化して社内掲示
- ・ 社内HPに省エネ工事に関する記事を掲載
- ・ ISO9001：2015、ISO14001：2015取得、認定証掲示

(3) 自動車対策

- ・ エコドライブの方法について月1回の安全教育で社員に周知。
- ・ 月1回車両点検を実施、高所作業車・ユニック車は使用前に点検を実施。
- ・ 社用車の9台がハイブリッド車1台の電気自動車を導入（充電は太陽光発電を利用している。）

(4) 省エネ・再エネ設備推進

- ・ 社内の照明をLED化、廊下・トイレは人感センサ設置
- ・ 太陽光パネル・蓄電池設置
- ・ 外壁工事により暑さ、寒さ対策
- ・ 20年前のエアコンを交換し高効率タイプを購入



電気自動車導入



③ 省エネ・再エネ設備等導入部門

株式会社アベヤス

ア 所属団体：岩手県商工会議所連合会

イ 業種：複合サービス事業・建設業 従業員：18名

ウ 主な取組内容



(1) 人材育成

- ・ ECO 検定、令和 5 年度 2 名合格（延べ 9 名合格）

(2) 意識啓発

- ・ 自社ツール（CN レポート）で毎月の使用量（電力・ガソリン・ガス・コピー用紙）を入力し、二酸化炭素排出量を数値化して削減の啓蒙をしている。

(3) 自動車対策

- ・ 以前はガソリン車だった社用車 18 台を、現在 8 台ハイブリッド車に移行している。

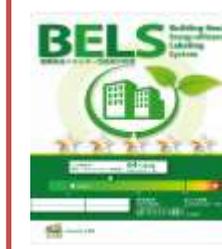
(4) 省エネ・再エネ設備推進

- ・ 社屋に太陽光パネルの設置
- ・ ZEB 導入
- ・ 省エネタイプの自動販売機導入

(5) その他

- ・ 内勤の社員より在宅勤務を試みており、WEB 会議も多用している。
- ・ ごみの分別は、分別ボックス等の活用で細分化している。

NearlyZEB 認証



社内 CN レポート表示

